

戦闘状態〈アクションポーズ〉



協力：ホビージャパン

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたいかたは、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー等をお使いください。

●胸、腰、シールド等：

濃緑色（90%）
+ブラック（10%）
※または、ガンダムカラーグリーン1

●ヒザ、コクピットハッチ、バーニア（内側）等：
シャインレッド（50%）
+レッド（40%）
+ホワイト（10%）
※または、ガンダムカラーレッド1

●本体等：

イエローグリーン（70%）
+ニュートラルグレー（20%）
+濃緑色（2）（10%）
※または、ガンダムカラーグリーン2

●つま先、リアスカートのエンブレム：
オレンジイエロー（55%）
+イエロー（30%）
+ホワイト（10%）
+ライトブラウン（5%）

●ビームライフル（本体）、パックパック、

腰部動力パイプ等：
ネービーブルー（70%）
+ブラック（20%）
+レッド（10%）
※または、ガンダムカラーブルー4

●モノアイ、ビームライフル（スコープ）：
螢光ピンク（100%）

●関節、指：
ミディアムブルー（80%）
+ブラック（10%）
+レッド（10%）

●ビームサーベル：
螢光イエロー（100%）

ビームライフル攻撃態勢



ビームキャノン発射状態



リアビュー



AMX-011S 'ZAKU-III CUSTOM' NEO-ZEON MASHYMRE'S CUSTOM MOBILE SUIT

©創通・サンライズ

MODEL NUMBER : AMX-011S

TOTAL HEIGHT : 25.3m

WEIGHT : 44.3t

TOTAL WEIGHT : 71.4t

GENERATOR OUT PUT : 2860kw

THRUSTER GENERAL OUT PUT : 211500kg

POSTURE CONTROL VERNIER : 17

SENSOR EFFECTIVE RADIUS : 9700m

MATERIAL : GUNDALIUM ALLOY COMPOSITE

ARMAMENTS : HEAD VULCAN X2

OPTION RACK SHIELD

HIDE BOMB LAYER

BEAM CANNON

(BEAM SABER)

BEAM RIFLE



1/144 SCALE

HG
UNIVERSALCENTURY

BANDAI 1999 MADE IN JAPAN

写真の完成品は、塗装してあります。

BANDAI

AMX-011S "ZAKU-III CUSTOM"

「ザクIII」は、一年戦争終結後、アステロイドベルトに潜伏していた旧公国軍残党であるアクシズ=ネオ・ジオンが、「ザク」系の最終型として開発したMSである。この機体は、開発当初から広範な汎用性の獲得を目的としており、多様なオプションも並行して開発されていた。「ザクIII改」は、主に頭部ユニットとパックパックおよびリースカートなどを換装した機体で、便宜上、改造機に分類されているが、それぞれは本来のオプションユニットである。

オプションラックシールド



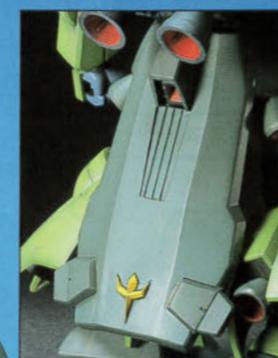
ビームキャノン

頭部バルカン

ザクIII頭部の標準兵装はビームキャノンだが、S型は2門の30mmバルカンが装備されている。

プロペラントタンク

標準型のパックパックに比べ、約8倍のプロペラントを積載可能。稼働時間の延長とともに、ノーマルの機体に数倍する加速性能をもたらす。



ハイドポンプレイヤー

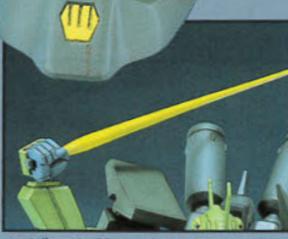
ショルダーアーマーの先端に装備されたオプションユニット。宇宙機雷のハイドポンプを散布する。



ヒールクロス

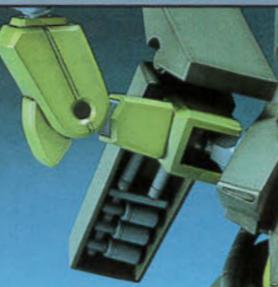
姿勢制御用バーニア

▼ビームライフル ザクIII用に開発されていたオプションのひとつ、長射程、大出力の高性能ビームライフル。



▲ビームサーベル フロントアーマーに装備されたビームキャノンのバーリルユニットが強力なビーム刃を形成する。

▼オプションラックシールド
裏面には予備のビームサーベルおよびクラッカーなどが装備されている。

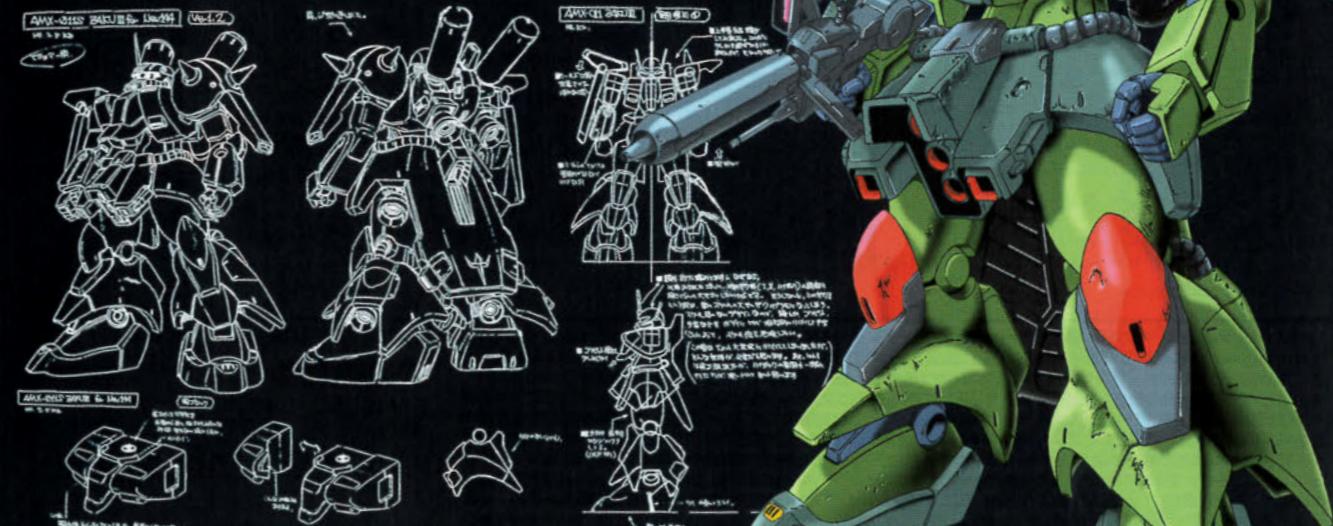


ザクIII改

ザクIII改(マシュマーカスタム)は、「アクシズの騎士」マシュマー・セロが最後に搭乗した機体で、グレミーの謀反によって二分されたネオ・ジオンの内部抗争において実戦に投入された。グレミー軍は、ドーベン・ウルフやクイン・マンサ、量産型キュベレイなど、多数の強力なNT専用兵器を擁し、アクシズを拠点としてハーマン・カーンに反旗を翻した。シャングリラ作戦の後、強化人間としての「機能向上」を経てグレミー討伐の任に就いたマシュマー・セロは、「マシュマーカスタム」を駆って、アクシズを巡る戦闘に参入する。そして、ブルーザーの駆るクイン・マンサを追い詰めるものの、ラカンラのスペース・ウルフ隊の連携攻撃の前に敗っていった。

AMX-011S ZAKU-III CUSTOM (ザクIII改)

この機体のベースとなったザクIIIは、汎用性の高い高性能な機体に各種オプションを装備することで多様な戦況に対応可能なように設計されている。一説には、連邦製のRMS-106ハイザックを見たアクシズの技術者が、それを名機「ザク」の後継機とは認めず、「公国軍」としての威信を賭け、正当な後継機として最新技術を導入し開発した機体だとも言われている。ところが、量産されたのは火力や攻撃能力などで勝るAMX-014ドーベン・ウルフであり、ザクIIIそのものは、数機分のメインフレームといくつかのオプションがロールアウトしたのみであった。「マシュマーカスタム」は、それらのオプションの内、高機動戦闘に対応した装備を選択し実装している。中には、一年戦争以来、継続して研究されていた技術なども採用されており、サイコミュ的な機能を持つ端末などもあったとも言われているが、詳細は不明である。



ザクIII改 デザインワークス

「ザクIII改」のリニューアルデザインは、全身のプロポーションや各ギミックの再現はもちろん、一般機と異なる頭部やパックパック等の形状や、シールド裏面のディテール、そしてフロントスカートのビームキャノン可動ギミック等が重点的なポイントといえる。
(コンセプトデザイン: カトキハジメ)

△警告(けいこく)

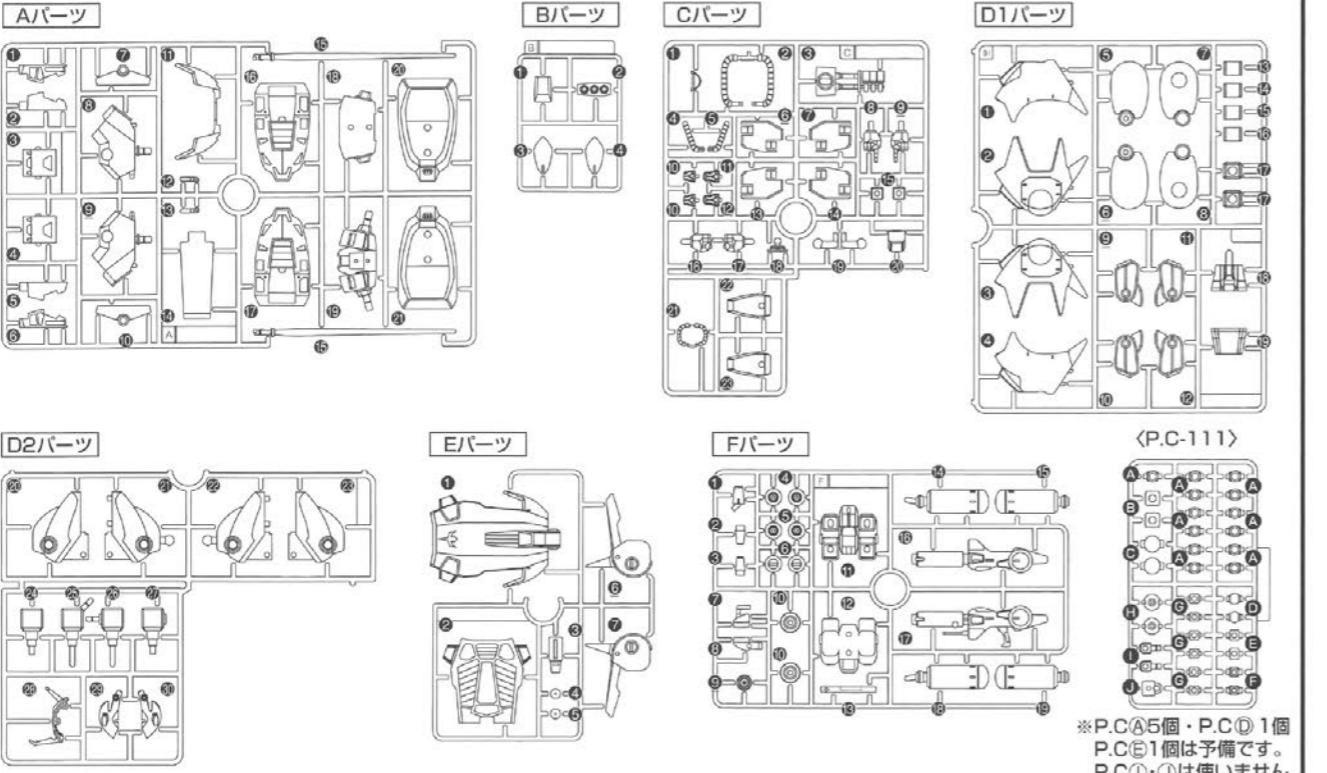
保護者の方へ
必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険があるので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

△注意(ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

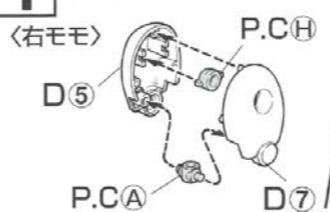
パーツリスト



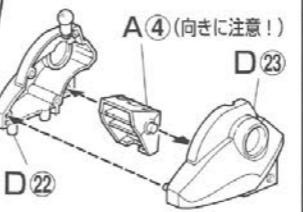
《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

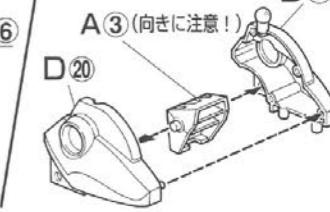
1 《右脚の組み立て》



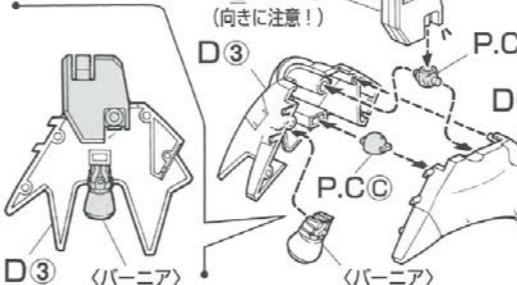
2 《左脚の組み立て》



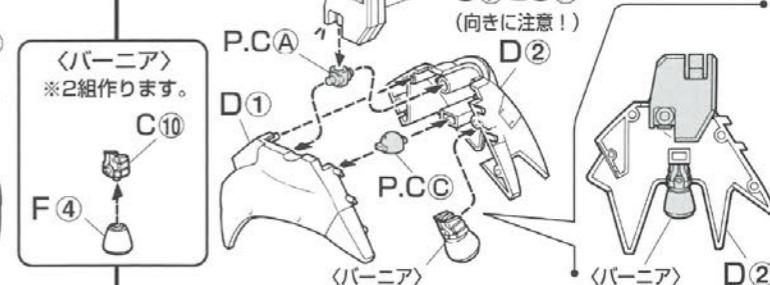
3 《左足首》



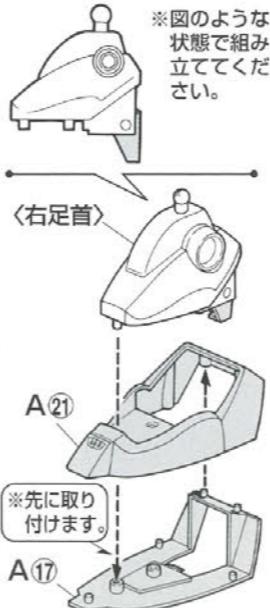
《右スネ》



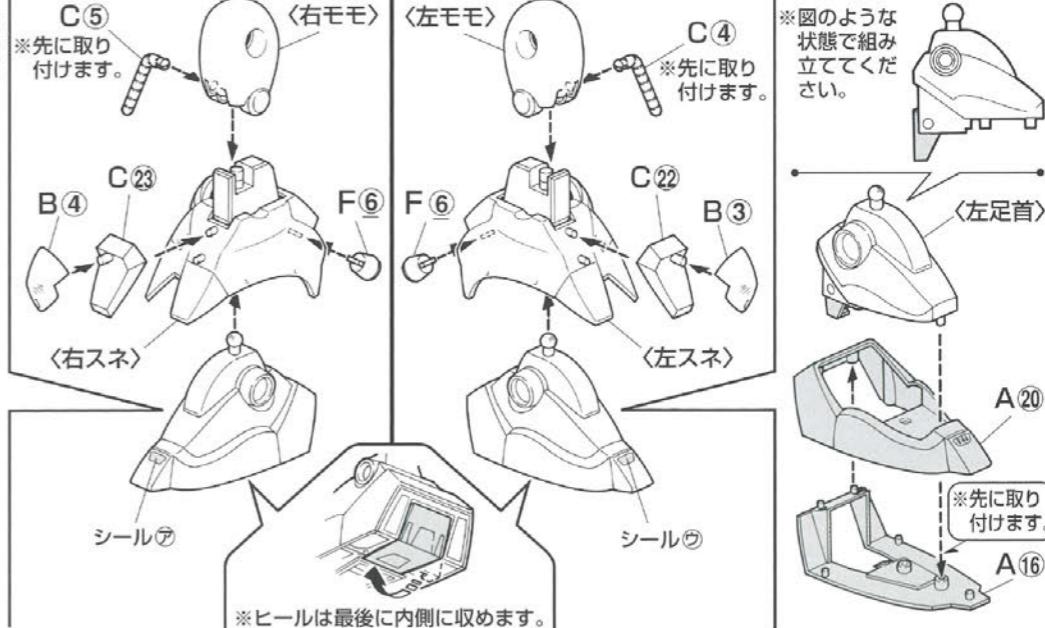
《左スネ》



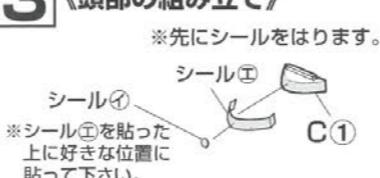
《右脚の完成》



《左脚の完成》



3 《頭部の組み立て》



横から見た図

前

後



